

## 増田さん(カトー産業㈱) 堂々の銅メダル!!

### — 第11回アジア大会 女子10km競歩 —

北京アジア大会第6日目の9月27日、女子10km競歩でカトー産業㈱の増田房子選手が47分9秒の大会新で銅メダルを獲得しました。問屋センター始まって以来の快挙に、早速会社にかがいました。

#### 増田房子 (ますだ・ふさこ)

##### [プロフィール]

昭和43年1月18日、東京都練馬区生まれ。藤村女子高から東京女子体育大学を経て、平成2年4月、カトー産業㈱に入社。

161cm、48kg。A型。

##### [競歩を始めたきっかけ]

大学入学後、陸上部の監督にすすめられて。高校時代は中・長距離をやっていましたが、趣味のレベルで、全く無名でした。

##### [どうして金沢へ?]

斉藤和夫コーチ(日本陸連強化部競歩委員。元オリンピック選手で、河北郡在住。)のもと、プレイに一番良い環境で練習をしたかったからです。どこでも楽しくやれる楽天的な性格なので、不安はありませんでした。

##### [現在の記録]

5,000m 日本記録保持

10km 日本第2位



加藤社長と増田選手



北京アジア大会にて

##### [今後の目標]

今年の12月2日に根上で'91世界陸上選手権標準記録突破挑戦会があります。ここで標準記録が出れば(記録突破の力は充分あるという社長のお話です)。来年8月の世界陸上で日本記録と10位以内を目指します。そして、92年10月のバルセロナ・オリンピックです。

##### [趣味]

好きなミュージシャン「久保田利伸」  
最近印象に残った映画「フランスの思い出」  
みんなで飲みに行つてのカラオケ  
ケーキ、パフェの食べ歩き

##### [加藤社長より一言]

単に競歩の選手としてではなく、人間増田として、自分の娘の様にしていますから、大事な短い青春時代を燃焼しきってほしいと思います。社員のみんなにも言っていることですが、スポーツだけではなく人間の生き方として勝ち負けよりもベストを尽くしてもらいたいと思います。

石川陸上競技協会副会長や石川県アマチュア自転車連盟副会長等の要職を勤める加藤社長ですが、増田さんを受け入れる為に、会社を実業団登録して現在はカトー産業㈱陸上部監督という事だそうです。「学生時代に野球をさせてた社長から精神的な支えになるアドバイスをもらったり、会社の皆さんが理解して下さい、恵まれた環境にいることを感謝しています」という増田さんですが、彼女の存在が若手の選手の刺激になり、県の競歩選手のレベルアップにつながってるそうです。

世界陸上、オリンピックと大きな目標がありますが、今後の一層の飛躍を期待したいと思います。

## 問屋神社鎮座20周年記念大祭について

問屋神社宮司 本嶋 千加良

当社が、昭和45年10月4日に京都の伏見稲荷大社から御分霊を奉祭致しまして、鎮座祭を齎行致しまして鎮座20周年となり、記念大祭を齎行致したく要望書を、昨年春季例祭終了後提出致しまして関係各位様が御検討くださいまして、昨年来社殿の塗装工事・玉垣の造替え工事を進めて戴きまして、当日の祭典を待つばかりに為りました。

当日は早朝から豪雨に見舞われましたが、祭典が始まる時には雨も一休みの様となり、神社本庁からの献幣使として白山比咩神社宮司太田辰巳氏、御来賓として伏見稲荷大社宮司坪原喜三郎氏の御参列を賜わりまして、無事にしかも盛大に御奉仕させて戴きまして誠に有難う御座いました。此も偏に皆様の御尽力の賜と感謝致しております。秋季例祭期間

中は残念ながら雨天続きにて残念では御座いましたが、氏神さまの御加護のもと祭典は無事終えられたのは、全て当社の神様の御力であります。御恩頼(みたまのふゆ)に依るもので御座います。

今後は、当社の氏子であります協同組合金沢問屋センターを構成されていらっしゃる、組合員の各社並びに社員・従業員又取引に当センターを訪れる各位様の、いや益々の御繁栄・御隆昌を御祈念申し上げねばと心を引き締めて祭典に務める所存で御座います。

私達は神様の御力に依りまして生かし活かされています事を忘れず、常に「お陰さまで」を忘れずにそれぞれの御立場にてお仕事にお励み下さいますようお願い申し上げます。私のお礼の言葉と致します。

# 問屋センター

1990.11 No. 48

協同組合 金沢問屋センター 金沢市問屋町2丁目61番地 ☎37-8585・発行者/小川甚次郎



白山比咩神社の舞女による「浦安の舞」

## 取引先小売店へのサービス強化を

株式会社 ヴァンガード金沢  
代表取締役社長 富木 昭光

この度、株式会社ヴァンガード金沢の社長の重責を荷負った富木でございます。浅学非才ではございますが、お受けしたからには、その任を果すべく精進致しますので宜しくご指導ご鞭撻ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

そもそも情報 NETWORKにつきましては、近代化研究会で芽生え、それを受けて企画委員会で調査研究し、情報化特別委員会で検討して会社設立に至った過程がありまして、行き掛り上、私がお引受けせねばならないことになった次第でございます。

まず企業の実存はお客様あっての会社でございますので、お取引先である小売店の皆様に満足頂けるということが第一でございます。と同時に卸売業を営むものにとっての業績アップに寄与する会社に育てるのが最大の目的であります。

既に先発のVAN会社も沢山ございますが、何か特徴・特色を持ったものにはないといけませんし、それらに早く追いつき追いつき越えねばなりません。

少くとも当社にとっての当面の課題は如何にしてこの NETWORK VANに加入する方を増やすかということでありまして。これはコストの低減は加入者の多少に比例するからであります。漸次計画的に加入して頂くよう努力する積りでございます。

第二に顧客先小売店に満足頂くためには、当問屋センターの皆さんの加入のみならず地域流通業界の連携強化のもと、幅広く石川県のみならず北陸経済圏の卸売の方々のご加入を促進し、強力な NETWORKづくりを目指す会社に育てたいと念願しております。それが情報発信基地になりうる要諦であると考えております。将来的にはメーカーに左右されない生の情報の提供や共同物流センターの設置による配送業務の合理化、効率化、金融

機関との連携による代金精算事務代行、請求書の代理発行、ラベルプリンターの導入等各種サービスの実施を予定しております。

卸売業の特性を活かし、体質機能の強化を図りつつ、お取引先の小売店の皆様へのサービスが当社の最大のサービスとの心掛けで運営していく所存であります。

私共も一生懸命相勤めしますが、ご出資頂いた皆さんの会社でございます。何なりとご忠告頂き、皆さんと共に育てていきたいと思っております。宜しくご支援の程心よりお願い申し上げます。

## 第18回 社員園遊会

恒例の社員園遊会は10月6日(土)、会館前道路を歩行者天国にして開催された。

『のみの市販売大会』では組合員商社31社が会館前道路と大ホール・パルス内に店を構えたが、一日中降り続いた雨のせいで、例年の売り上げには届かなかった様である。



## 第3回 ゴルフ大会

10月10日(木)、「片山津ゴルフ倶楽部東コース」において、第3回ゴルフ大会が開催された。

今回は24社64名が参加し、午前6時30分第1組がスタート、腕前を競い合った。

| [グロスの部] |                |  | G  |
|---------|----------------|--|----|
| 優勝      | 川端 嘉平 (株) 川 助  |  | 75 |
| 準優勝     | 小倉外志朗 (株) 小倉商店 |  | 77 |
| 第3位     | 小倉隆太郎 (株) 小倉商店 |  | 79 |

| [ネットの部] |                  |  | G   | H    | N    |
|---------|------------------|--|-----|------|------|
| 優勝      | 吉河 智之 (株) 川上産業   |  | 100 | 27.6 | 72.4 |
| 準優勝     | 伊藤 淳蔵 (株) アイネックス |  | 82  | 8.4  | 73.6 |
| 第3位     | 川崎 晃 (株) 川崎      |  | 87  | 13.2 | 73.8 |
| 第4位     | 田中 斉 (株) 島崎      |  | 86  | 12   | 74   |
| 第5位     | 高桑 健治 (株) 共栄電機   |  | 84  | 9.6  | 74.4 |
| 第6位     | 辰川 伸一 (株) 北陸通信工業 |  | 100 | 25.2 | 74.8 |
| 第7位     | 来馬 達也 (株) 丸 昌    |  | 87  | 12   | 75   |
| 第10位    | 阿部 一俊 (株) サンデン販売 |  | 95  | 19.2 | 75.8 |
| 第20位    | 福野 恵夫 (株) タマイ    |  | 94  | 16.8 | 77.2 |
| 第30位    | 竹田 義昭 (株) 丸 昌    |  | 106 | 27.6 | 78.4 |
| 第40位    | 高階 貞昭 (株) サンデン販売 |  | 117 | 36   | 81   |
| 第50位    | 松村 克雄 (株) 尚和印刷   |  | 110 | 26.4 | 83.6 |

### [共 通]

#### ニアピン賞(OUTスタート組)

|                  |      |
|------------------|------|
| 高階 貞昭 (株) サンデン販売 | 4 番  |
| 来馬 達也 (株) 丸 昌    | 7 番  |
| 東 敏彰 (株) 村勝次商店   | 12 番 |
| 高桑 利夫 (株) 北陸通信工業 | 17 番 |

#### ニアピン賞(INスタート組)

|                |      |
|----------------|------|
| 亀井 俊徳 (株) 西本産業 | 4 番  |
| 多田 利明 (株) 多田与  | 7 番  |
| 松永 邦夫 (株) 丸与商事 | 12 番 |
| 亀井 俊徳 (株) 西本産業 | 17 番 |

#### ドラコン賞(OUTスタート組)

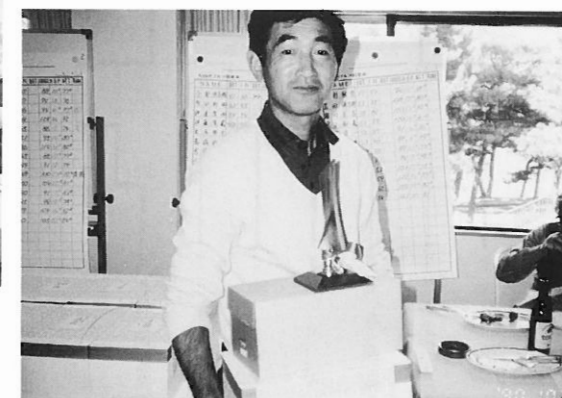
|               |     |
|---------------|-----|
| 川端 嘉平 (株) 川 助 | 1 番 |
|---------------|-----|

#### ドラコン賞(INスタート組)

|              |     |
|--------------|-----|
| 川崎 哲郎 (株) 川崎 | 1 番 |
|--------------|-----|



優勝 吉河選手



優勝 川端選手

## 第23回 商社対抗野球大会

5月8日(火)から参加20チームで行ってきた第23回商社対抗野球大会は、7月18日(木)午前6時よりの決勝戦で、北村電機産業(株)Aが(株)川助を破り3年連続3回目の優勝を遂げた。

優勝 北村電機産業(株)Aチーム  
準優勝 (株)川助  
第3位 富木医療器(株)  
〃 北村電機産業(株)Bチーム

最優秀選手賞 小島 憲一(北村電機産業(株))  
敢闘賞 宇野 敏彦(株)川助  
打撃賞 島田 健郎(北村電機産業(株))

### 北村電機産業(株)A 佐藤監督の話

「今年は野球をする社員が増えたのでAに独身、Bに妻帯者の2チームで参加しました。

そこそこはいけると思っていましたが、優勝までは考えていませんでした。来年は相当厳しいでしょうが、頑張ります」



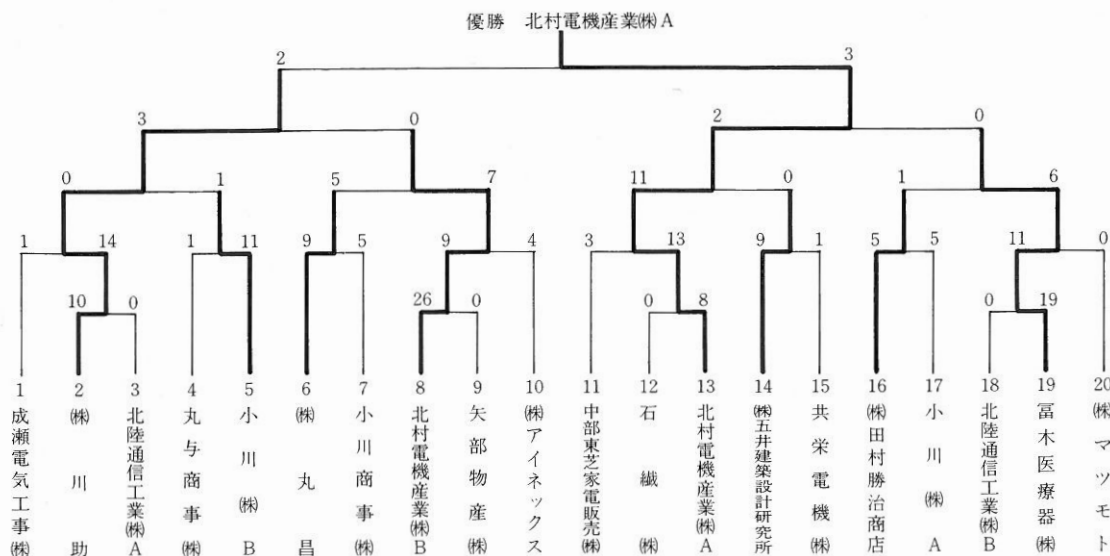
優勝 北村電機産業(株)Aチーム



小島憲一選手



準優勝 (株)川助チーム



## 地域流通の先駆者

## 「株式会社 ヴァンガード金沢」の設立

(株)ヴァンガード金沢 取締役 堀川 善昭

卸商業団地の集団化というハード面の共同化完成の後に、そのメリットを活かした共同事業の推進というソフト面に力を注いで、数々の成果を見ているのであるが、昭和59年度には「流通業界の新しい流れについて」という近代化研究会からの提言の中で情報化推進と物流機能強化というビジョン発表がなされた。その後、組合員へのアンケート調査、先進地への現地訪問視察、講師を招いての研究セミナー等を度重ねた結果、問屋主導型地域流通VANを構築するための運営会社設立実現を目標とした情報化特別委員会が昨年の組合総会場で設置された。

委員会では情報処理に関する現状調査、経営者や担当者等への各層への啓蒙、研究セミナー、小売店との意見交換会を通じて、共同事業としての重要性、将来性を痛感したのである。企画委員会でも21世紀へ向けての社会的環境変化を模索しながら、我々の対応策の一環から見てもその先取性の必要を更に確認し合った。そして近代化研究会のCI活動を通じて、迎え来る情報化社会をふまえたインテリジェントゾーンとしての街づくりというセンターの位置づけから見ても、この事業はタイムリーな問題提議として賛意を示されたのである。

この状況の中で本年5月30日の組合総会において新会社設立予定の発表と参画、出資の協力依頼をする場を得たのである。

8月2日金沢流通会館研修室において「株式会社ヴァンガード金沢」の創立総会が中西県知事を始め

として来賓各位、出資者、報道関係者等多数出席のもとに開催された。出資者は63社の組合員の他は、組合と(株)北国銀行、(株)北陸銀行、金沢信用金庫、(株)北国インテックサービスが参画し、資本金2500万円の会社として、富木昭光氏(副理事長、情報化特別委員長)が代表取締役社長に就任していきよ足した。その後はシステム、料金体系の見直し、整備を進める一方、小売店への営業活動に入っている今日である。

ここで今一度先進地の現場視察をということで、2月のセミナーに講師として来沢いただいた北海道の(株)ヘリオスの江良部長に小売店3店と卸商社の紹介と案内をお願いし、9月18、19日に札幌を訪問した。

地理的条件は多少異なる面はあるにしても、流通業者として抱える問題点は同じであり、大いに参考になることばかりで、訪問した小売店はコンビニ、ドラッグストア、ミニスーパーと中小型の店であったが、発注作業の手段としてのVAN利用は簡単で、早く大変便利なものである。その結果、余分な在庫を持たずにすみ、データとしてお客の好みもよくわかり、今ではなくてはならないものと言われた。ただ発注が便利になる一方で、納品に対する不満がつけられたのである。しかしその要望は我々の現状から見ると大変高いレベルのものである。この点については以前に訪問した他所においても常に聞かされたことであった。そしてもう一点は棚札

株式会社 **ヴァンガード金沢**  
**VANGUARD KANAZAWA**

「ヴァンガード」と「金沢」の頭文字「V」と「K」をネットワークの象徴である、だ円でリンクした。知的なブルーと北陸の自然を表すフレッシュなグリーンを配し地域と情報の調和をシンボル化。  
だ円はネットワークの輪の無限の拡がりをも表している。



の件であるが、新製品の氾濫と消費者ニーズの多様性を反映してか、その交換、追加がスムーズにっていないという要求である。この件は問屋や担当者の姿勢の差異にも若干原因はあるようだが、我々にも対処する苦勞が待っているようである。

又、問屋側としては菓子問屋の㈱ナシオ（2月のセミナーに社長来沢）でも聞かされたのもVAN利用の受発注が過半数を大きく超え、セールの携帯用端末利用を含めるとほとんどがそれによるものとなっている。正に不可欠の状態とも言えるのである。そしてやはりそのデータ蓄積、分析の中から不必要在庫の大巾カットが出来て、お得意先には価値のある情報を伝えることにより、高い信頼を得ているようである。

結論としては、困難な問題点も多数あるが、お互いにそのリスクと努力を回避しても何ら前進する訳でなく、益々中央大手の同業、取引先との格差は開く一方と考えられる。我々も一致協力して地域流通の情報化の担い手として挑戦してゆきたいと改めて決心をした。

更にこの度、共同物流を基本理念としたところから、物流改革推進委員会が発足し、前述の物流機能強化



の調査研究がスタートしたのは正に両輪が回り始めたようで誠に心強い限りである。低いレベルでのサービス提供では上位の成長阻害の要因ともなり、共同配送ではなく、共同物流というコストからレベル(質)サービスに果敢にチャレンジして、時代に合った情報と物の両方の流れに対応してこそ他のネットワークとの比較が有利に比較されるものと確信します。そして、そのネットワークを活用して附加価値の高い営業活動を展開してのみ、今後の厳しい流通生き残り戦線の勝利者になる道ではないかと思えます。

今後共宜しく御指導、御協力をお願い致します。

## ①①① 選抜野球チームのご紹介 ①①①

組合では社員の方々の福利厚生事業として各種行事を実施しておりますが、その中でも野球に関しては、参加も多く、大変熱心なため、団地完成以来実施しているトーナメント戦の外に、昭和47年にシーズン通して行うリーグ戦方式の金沢問屋団地野球連盟を結成しております。

その後昭和49年に、各企業の優れた選手で構成する選抜チームを結成し、石川県野球協会へ、金沢問屋センター選抜チームとして登録、現在は、軟式野球のトップのA級にランクされ、天皇杯県大会や、中部日本都市対抗県大会に出場し、活躍しております。戦力を補強するため、各企業に野球の優秀な選手が入社しましたら、組合事務局へご一報下さい。

### 選手名

|                  |  |
|------------------|--|
| 石 織(株) 金谷 正人     |  |
| 小 川 (株) 丸川 正弘    |  |
| " 大谷 哲夫          |  |
| " 山本 睦           |  |
| (株) 川 助 西田 良裕    |  |
| 北村電機産業(株) 小島 憲一  |  |
| 共栄電機(株) 石田 覚     |  |
| 弘進ゴム(株) 高瀬 徹     |  |
| (株)田村勝治商店 岸 励 主将 |  |
| " 敦賀 紀夫          |  |
| 富木医療器(株) 吉川 康成   |  |
| " 喜多浩二郎          |  |
| " 上 裕一           |  |
| (株)堀川商店 渋谷 信孝    |  |
| (株)丸昌 山口 忠洋      |  |
| 丸与商事(株) 広瀬与志夫 監督 |  |
| " 平野 渉           |  |
| " 高下 英之          |  |

## 地域卸売業の

## 物流改革

物流改革推進委員会 委員長 矢部 嶺男

中小卸売業対策の一環として、卸売業が直面している問題点を調査研究していくための補助制度、「地域中小卸売業活性化推進事業」が中小企業庁で新設され、当組合はその指定を受けることになり、事業推進にあたって物流改革推進委員会が新たに設置されることになりました。この委員会の研究目的は、卸売業の経営環境が激変していく中で、今日求められる流通条件を満たしつつ卸売業が健全に存立していくために、従来の経営維持方法では困難であり、新たな環境と変化に適応していく機能や革新が求められてきたことにあります。現在卸売業がおかれていている物流面の現状を考えてみますと、多品種・少量生産による複雑な在庫管理、消費者ニーズの多様化・高度化への対応、小口・多頻度の受注と配送、運送費の高騰等々、加えて企業間競争の激化により「欲しいモノを、欲しいだけ、必要な時に、必要な場所へ届ける」ことが卸売業としての生き残りの条件となっております。今、卸売業にとっての問題は「情報の高度利用」と「物流機能の強化」をあげることが出来ると思われませんが、卸売業が地域経済に寄与していく上でも、又流通業の産業基盤づくりという点でもこの研究は重要な意味を持っております。

さて、情報武装型卸流通業を目指すことについてはすでにヴァンガード金沢の設立もし、卸売業と小売業の共同利用型VANをスタートさせておりますが、物流機能の伴わない情報化は意味がないといわれる程、物流、商流、情報流のインテグレーションが、企業間競争を勝ち抜く鍵になると考えられます。我々卸売企業に今必要な勝つための「物流」を考えてみますと、物流コスト削減、在庫管理の一元化、物流の拠点化によるリードタイムの短縮、企業間物流共同化があげられます。当委員会においては、地域の商品流通の中核となるべく地域VANの有効活用並びにこれを利用した効果的共同物流の実現の方策に向けて研究していくものであります。

具体的に委員会が研究していく手順と内容につい

ては、まず組合員のアンケート調査を実施します。これは共同化すべき情報・物流の領域や量、レベル等を検討するためのものですが、この調査から常時取引先と取引先別取引状況を把握し重複取引先の確認によって、ネットワーク化及び共同配送対象候補の選定に資すると同時に共同情報・物流の量的質的な判定にします。次に経営戦略の方向といった点で、品揃え、商圏、サービスのあり方及びそれを実現するための方法を調査し、これらの面での異業種交流をはじめ共同化の可能領域を検討したいと考えております。

第二には組合員のヒアリング調査を実施し、共同物流、情報に積極的な組合員に対し、より詳細な実態調査をすると同時に、共同化のための必要条件や参加条件、当面の対応と中長期のビジョンについて検討します。

第三には、VAN及び共同配送候補の有力小売店に対し、受注、納入等の実態を把握するヒアリング調査をし、共同化受け入れの際の必要条件のチェックをします。

以上の調査から、共同配送、情報システムの量的、質的条件を検討し、システム設計の基本仕様を作成します。

第四には、上記調査を基に、望ましい情報化、共同配送システムの概要設計を行うと共に、その推進体制を検討します。

第五には、既に共同情報化、物流を実現している先進卸団地を現地視察し、システムの概要や共同化推進にあたって諸障害をどのように克服したか等について調査し、今後の参考にしたいと考えます。

最後にこの委員会の調査研究には、(株)流通ブレーンの柳沢孝先生と富山国際大学の長尾治明先生のご指導のもとに共同物流の実現化に情熱を傾けていきたいと考えております。